

施策の基本方針	具体的な展開方策	内容	推進事業	進捗状況	課題
2. ふじの里づくりの推進		○ふじをまちづくりのテーマとしたふじの里づくりの推進やふじにこだわった歴史公園の整備など、地域資源、特性などを活かした取り組みを一層発展させながら、地域住民が誇りと愛着を持って暮らしていける地域づくりと、活力あるまちづくりを推進する。 ○伝統芸能の継承は、地域に誇りと愛着をもたらす、地域コミュニティにおける人と人とのつながりをつなぐなど、果たす効果が大きいことから、伝統芸能を育成し、地域コミュニティづくりにつなげていきます。		○長年ふじをまちづくりのテーマとして地域で取り組んできたことから、地域住民にとってふじは身近なものであるが、藤島歴史公園開園以降もふじ棚管理や美化活動等を通じて住民協働によるまちづくりを推進している。 ○伝統芸能の育成・モチベーション維持を図るための伝統芸能継承推進に資する伝統芸能祭が継続開催されている。	・藤島地域が一体となった地域振興・活性化事業の展開。 ・藤島歴史公園活用を含めた指定管理制度へのスムーズな移行 ・市民主体の伝統芸能祭の継続実施
	1. 歴史公園を活用した藤島地域の魅力発信	○ふじにこだわった歴史公園の開園を契機として、歴史公園をテーマ性のある地域資源として活用し、賑わいのある地域づくりを推進する。 ○歴史公園が藤島地域に住んでいる人をはじめ、訪れる人もふじの魅力を体感できる里となるよう様々な取組みを展開し、交流人口の拡大を図る。	①ふじの花のライトアップとイルミネーション等による魅力発信（歴史公園「Hisu花」イルミネーション事業） ②東田川文化記念館を活用した事業の展開（未着手） ③歴史公園の利用、誘客につながる環境の整備（案内標識、観光案内板の整備） ④歴史公園等の情報発信（愛称募集、藤島元町マップ、インターネット活用等）	○藤島歴史公園は27年度に開園し、公園を地域資源として活用するための取組みがスタートして間もなく、今後の取組みが重要となっている。 魅力創出（ハード） ・見応えのある藤棚育成 ・イルミネーション（ソフト） ・東田川文化記念館活用 誘導手法 ・誘導施設（標識・看板）整備 ・情報発信	・交流人口の拡大につながる公園の魅力創出 ・公園全体の利活用の推進体制 ・地域経済への波及効果創出
	2. 住民協働によるふじ棚等の適正な維持管理の推進	○市民の主体性をまちづくりに生かし、公共施設などのふじ棚や歴史公園の適正な維持管理について、地域住民、ボランティア、各種団体、行政などが協働で取り組むパートナーシップの構築を図る。	①ふじの管理ボランティア団体の育成支援 ②歴史公園の維持管理団体報奨 ③剪定講習会、接木講習会の開催	○開園以前から、ふじ愛好家を中心としたメンバーを募り、ふじ棚管理ボランティア団体が設立された。団体の設立、技術習得等を支援するとともに主体的な活動を促し、現在、団体は主体的に活動している。公園のふじ棚管理のパートナーとして良好な関係を構築している。 ○ふじ棚管理以外では、美化活動に地域の方々から協力いただいているが、協力にとどまっている。	・ふじ棚管理ボランティア団体の活動継続への支援 ・公園全体の魅力向上活動等の協力者の創出。（パートナー制度の設立）
	3. 伝統芸能の育成と地域コミュニティづくり	○藤島地域は「獅子郷」といわれるほど獅子踊りが多く保存・伝承されている。それらの伝承は、地域のふるさと意識やコミュニティ意識を醸成し、地域への誇りを抱かせ、人と人が共生し、うるおいのある地域社会づくりに貢献するなど、その果たす効果は大きいことから、伝統芸能を育成し、地域コミュニティづくりにつなげていく。	①鶴岡伝統芸能祭の開催 ②伝統芸能伝承支援	○伝統芸能継承と育成を図るため、①継承へのモチベーションにつながる発表の場である「伝統芸能祭」の継続開催。②芸能活動を支援するための助成を実施している。	・伝統芸能活動継承、育成につながる支援の継続

2-1 歴史公園を活用した藤島地域の魅力発信

主な事業内容・実施状況

イルミネーションによる冬期間魅力向上事業



H28年度から冬期間の公園の魅力創出を目的としたイルミネーションを設置。3ヶ年計画でイルミネーションを広げ、H30年度には大藤棚のライトアップも予定。

藤島歴史公園愛称募集



H28年度に、歴史公園を広く周知を図るため、歴史公園の愛称を公募し「Hisu花」に決定。イルミネーションにも取り入れるなど活用を図った。

誘客のための案内表示板への整備



藤島歴史公園が開園したH27年度末に、藤島地内5か所の既存道路案内標識に追加表示

藤島元町マップの作成



歴史公園をメインに周辺を紹介した「藤島元町地区まち歩きマップ」を藤島中心街まちづくり協議会がH27年度に作成、主な施設に配布し周知を図った。

2-2 住民協働によるふじ棚等の適正な維持管理の推進

藤棚管理ボランティア団体によるふじ棚管理



H23年・25年に設立された2つのふじ棚管理ボランティア団体により、藤島歴史公園および藤島地域内各所の藤棚の管理が行われている。市では適正な管理技術習得などの育成支援を実施。

ふじの接ぎ木講習会



多くの市民からふじへの関心を高めてもらうため「ふじの接ぎ木講習会」を開催。（H25年度から継続。H28・29年度はふじの花まつりで実施）

藤島歴史公園地域連携美化活動（地元町内会・子ども会・庄農連携）



藤島元町町内会・子ども会・庄内農業高等学校の協力による園内花壇、プランターづくり等の花美化活動 H27年度より継続実施。（子ども会：H28年度～）

庄農によるプランター花美化活動



春から秋まで来園者を花で歓迎するための花プランターを春・秋の2回庄農生徒が製作し、公園の入り口付近に各20基を設置。

3-3 伝統芸能の育成と地域コミュニティづくり

鶴岡伝統芸能祭の開催



第16回目を迎える鶴岡伝統芸能祭は獅子踊りをはじめとした藤島地域4団体に加え、市内各地より4団体を招いて盛大に開催する。